

ホールシネマ上映会 死にゆく妻との旅路



雪舞う音さえ聞こえるほどの静けさのなか、男はひとり、妻を葬った。
それが、妻の望みだった。

愛する者が死んでゆく時、人は、いったい何をしてやれるのだろう。
1999年3-12月。これは、272日、6,000キロの、ある壮絶な愛の実話である。

1999年12月2日。1人の男が逮捕された記事が、新聞の社会面にほんの小さく載った。

罪状は、「保護責任者遺棄致死」——老年や幼年、身体障害者や疾病のために扶助を必要とするものを遺棄し、死に至らしめたことに対する罪であった。

男は末期癌の妻をワゴン車に乗せ、9カ月もの間、日本各地を彷徨っていた。

事件の裏には、報道されなかった夫婦の深い愛の物語があった。

本作はその、清水夫妻の272日、6,000キロに及ぶ旅の記録の映画化である。

<<出演>>

三浦友和 石田ゆり子 西原亜希 掛田誠 近童武吉
でんでん 松浦祐也 十貫寺梅軒 田島令子 常田富士男 他
監督 / 塙幸成 原作 / 清水久典

2019.02.10(日) 開演 14:00

入場無料

クロスランドおやべ・セレナホール

ホール内、飲食物の持込禁止
上映作品の録音・録画禁止

暖房を利用しますが、寒さが苦手な方は
膝掛けなどをお持ちください

<< 入場時間のご案内 >>

○優先入場券をお持ちの方 13:30~13:45

○優先入場券をお持ちでない方 13:45~

※優先入場の権利は13:45で失効します

※定員に達した場合はご入場をお断りさせていただきます

[優先入場券は12月22日よりクロスランドおやべ事務所で配布]